

① 県立学校教育活動再開対策事業 国庫補助事業

《目的》

感染症対策と健やかな学びの保障を両立し学校の学びを最大限に進めることができる体制を整備するため。

安全・安心な学校生活ができるよう、順次対応しています。
その一部を紹介します



正面玄関や各昇降口に自動噴霧の
アルコールディスペンサーを置きました

来校者が使うトイレには
足踏み型のディスペンサー



給食を教室で食べる**幼稚部用配膳車**



消毒用の雑巾を洗うための**幼稚部の洗濯機**



配膳車用に
技能員さんが安全に配慮した
スロープを手作りしてくださいました



より効果的な空調・換気のために学校、寄宿舍それぞれに扇風機を増やしました。

※この事業により、寄宿舍集団棟 1 階にある居室 3 部屋にもエアコンが付き、9月から1人1部屋になりました。



★今回の事業とは別の事業ですが・・・

昨年度から始まった空調設備の取り付け工事。エアコンを特別教室に設置する工事もほぼ終わり、試運転や仕上げの段階に入りました。冬にはフル稼働できるようになります。



工事の足場
8月 ⇒ 現在



校舎を覆っていた足場が、北棟（高等部・幼稚部）から解体されました

広い会議室や遊戯室、2つの図書室にもエアコンが付きました



室外機も校内敷地に数か所になりました

仕上げ 配管ペンキ塗り



② 特別支援学校 新型コロナ対策業務スタッフ

新型コロナウイルス感染拡大防止のために増えた教職員の消毒などの業務負担を軽減するために消毒作業や給食の配膳などに従事する人の任用が、9月から始まりました。1日5時間/週5日（授業のある日のみ）



教室や特別教室、トイレなどの消毒や
幼稚部の給食の配膳をしています

作業に慣れてきて、無駄のないように
より良い方法や考えを出して積極的に
取り組んでくれています。

昼の配膳時間を重ねて、
午前一人と午後一人作業をしていただいで
います。



③ その他

現在、ICT活用や遠隔授業対応の機器や環境の整備を進めています。

透明マスクやフェイスシールド、アルコールなど、県や外部からの寄贈品も活用し、教育活動を止めずに、学びを進められるよう対応していきます。

お陰様で、いろいろなタイプのシールドやマスクをいただいでいるので、幼児児童生徒がそれぞれ使いやすいものを場面に応じながら使っています。